

会 議 録

会議の名称	第3次戸田市都市マスタープラン策定にかかる地域別懇談会(笹目地域)
開催日時	令和7年1月18日(土) 10:00~12:00
開催場所	笹目コミュニティセンター(コンパル) 3階セミナールーム302
出席者	参加人数16名
事務局	<p>【戸田市 都市整備部 都市計画課】 今泉課長、宇田主幹、堀江主任、早間主事補、笠原技師</p> <p>【セントラルコンサルタント株式会社】</p>
内 容	<p>第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画(笹目地域)について</p> <p>(前半) 資料説明</p> <p>(後半) 意見交換</p>
会議結果	別紙(会議の経過)のとおり
会議の経過	別紙(会議の経過)のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画(笹目地域) ・事前意見記入シート

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局 課長	<p><u>1 開会</u></p> <p>(事務局開会挨拶)</p> <p>(資料及び議題の確認)</p> <p>(今泉課長挨拶)</p>
事務局	<p><u>2 議題</u></p> <p>第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画（笹目地域）について</p> <p>(資料1に基づき、事務局より説明)</p> <p>(事前意見記入シートのテーマに分けて意見交換)</p> <p>【テーマ1：防災について】</p>
出席者	<p>荒川の洪水は浸水深3m以上であるが、インフラ（電気ガス水道）が復旧し、住めるようになるまでの期間はどのくらいか。</p>
事務局	<p>被害の程度によって復旧作業の内容や時間も大きく変わるので一概に回答することが難しい。参考までに荒川氾濫時に市内全域が浸水した場合は水が完全に引くまでに3日から1週間程度かかる想定である。</p>
出席者	<p>水害への対策として、笹目川の西側の対策はどうされるのか。</p>
事務局	<p>笹目川沿いに排水ポンプを4台設置しており、西部浄水場の嵩上げをしている。また、水路の浚渫、ボックスの改修、貯留槽の整備などしている。</p>
出席者	<p>笹目2丁目と併せて早瀬地域の対策も検討いただきたい。</p>
出席者	<p>荒川の氾濫について、指定避難所が4か所とあるが、笹目地域の2万人は避難できない。市外への避難は書いてあるが、マンションとの協定や高速道路の活用など、現実的な対策を検討していただきたい。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>基本的にはHPやいいとだメールなどで情報収集しながら、事前に市外の高台へ避難していただくことをお願いしている。やむを得ず逃げ遅れた場合は、危機管理防災課が物流倉庫等と協定を結び、避難可能箇所を増やしているところである。マンションの協定や高速道路の活用の希望等については、危機管理防災課に共有する。</p>
出席者	<p>避難所の運営に関して、地震時の運営方法が詳細に定まっていないため、避難訓練の際に一般参加者の対応が難しいと感じた。また、高校も避難所になっているので、避難訓練の場所としても実施するべきではないか。</p>
事務局	<p>避難所の運営方法については、危機管理防災課にご意見を共有させていただく。</p>
出席者	<p>耐震化に関して、市の具体的な取組内容はどのようなものか。</p>
事務局	<p>民間の住宅の耐震診断や耐震補強工事を補助している。また、耐震化に関する周知啓発を行って市内全体の耐震化を進めていく。</p>
出席者	<p>水害時の垂直避難について、さいたま市と協定しているが現実的に避難できるのか疑問を感じる。以前、市は各地域の事業者と協定を結んで避難場所を確保したが、事業所の営業日以外の休日にも避難は可能なのか、避難場所の協定は継続しているのか把握できていない。</p>
事務局	<p>事業者との協定は大半が継続していると思うが、最近の状況については危機管理防災課に確認し、後日回答させていただく。</p>
出席者	<p>避難場所に至るまでの避難通路の機能確保について、都市マスタープランにおいて、道路や河川の事業をどの程度まで計画できるのか。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>さらに、避難通路に関して道路幅員が狭い地域では電柱が通行を妨げている、道路拡幅か地中化を全市的に対応してほしい。</p> <p>都市マスタープランはインフラ事業を含めた都市づくりの上位計画に位置付けられるので策定内容が各インフラ事業の大方針になる。また、策定段階では実現性や有効性を踏まえて担当課と十分に調整しながら内容を定めていくものになっている。全域の電柱地中化は物理的に難しい問題があるが、都市マスは市民の快適に過ごすための生活基盤づくりが本旨であるので、本日のご意見を踏まえ、有効的なまちづくりの方策について庁内各課と調整の上、有識者や公募市民が参加する検討会議において議論させていただく。</p>
出席者	<p>都市計画は時間がかかるものだと思うので、戸田市の将来を短中長期でとらえて検討いただきたい。</p>
出席者	<p>【テーマ2：土地利用について】</p> <p>早瀬は倉庫や工場が多く、土地が空いてもまた倉庫が立つ。若者の流出が多く、町会の運営も困難になっている。現状をご理解いただきたい。</p>
事務局	<p>地域特性や立地的な要因があるので工場系から住居系に急速に転換していくことは難しい。対策の一つとして町会加入率を上げることも重要であると考え。町会の担当課ではSNSの発信など若者に向けた情報発信も検討している。</p>
出席者	<p>住工混在の地域において、良好な住環境とはどのようなものか。</p>
事務局	<p>住工混在の地域等については、工場の操業を守りつつも、工業系と住居系のそれぞれの割合が大きいエリアを区分し、住居系が多いエリアでは道路の安全対策を優先的に講じるなど、地区計画による細やかな規制によって</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
出席者	安全・安心な居住環境を確保すること等だと考えている。 工場や倉庫が撤退した場合、跡地で居住誘導を講じなければ空地になってしまうという懸念がある。この調整はどう考えているか。
事務局	居住誘導という観点においては、市の立地適正化計画において、工業地域を除く全域に居住誘導区域を設定しているため、その方針に基づき誘導やまちづくりを進めている。
出席者	新規企業の流入を目的とした施策はあるか。
事務局	立地適正化計画においては様々な誘導施策を設定しているが、用途地域の指定や誘導区域外に建築する場合の届け出制度、インフラ整備など企業流入のための枠組みや基盤整備が主になっている。直接的に企業を誘致する取組は行われていないので、今後、立地適正化計画の改定の中で検討させていただく。
出席者	笹目6・7丁目、早瀬の住工共生によるまちづくりに関して、建物以外に人や地域の交流も重要である。事業者と住民間で特にトラブルの原因となる臭気や振動（音）などについて市から指導することも必要ではないか。
事務局	振動・臭気の問題は認識しているが、適宜、市で管理・指導している。
出席者	新たに居住した外国人のゴミ出しトラブルなどがある。都市マスタープランで対応できないか。また、過去にラブホテルが旅館業として承認され、土地の価格が落ちてしまった。市のルールを作って取り組んでいく必要がある。
事務局	外国人には多言語対応のリーフレット等を配布してルールや道徳を順守し

発言者	議題・発言内容・決定事項
出席者	<p>ていただくよう対策を講じている。都市マスタープランではユニバーサルデザインの観点も記載し、秩序ある住環境を維持するために生活ルールの周知を考えている。土地利用に関しては用途地域の指定やその他法令によってルールを定めている。</p> <p>【テーマ3：公共交通について】</p> <p>早瀬はバス利用に関する利便性が良くない。下笹目バスターミナルが遠く、TOCOバスの最終便も早まった。加えて、下笹目―西川口の路線もなくなった。利便性が良くないから利用者が減り、そして便数が減るといふ負の連鎖になっている。成増行きバスも通勤時間帯以外は走っておらず、今後の人口減少の観点からも好ましくない。</p>
事務局	<p>バス路線については、無くなると困るというご意見がある一方、バスの経営が非常に困難になっている。さらに運転手不足の問題も深刻になっており、バス運営会社はじめ市も苦慮している。現在、市で地域公共交通計画を策定検討中のため、本日のご意見を共有させていただき、できる限りサービスの質の維持が図られるよう検討していきたい。</p>
出席者	<p>TOCOバスはコミュニティの醸成が目的といわれているが、今後は高齢者がリハビリ施設、病院、買い物に行けるような公共交通の整備を都市マスで検討してほしい。</p>
事務局	<p>市では、公共交通の分野が非常に重要な内容であることから、都市マスから公共交通分野を地域公共交通計画として抜き出して検討している。地域公共交通計画で定めた公共交通に関する内容を都市マスにフィードバックして、まちづくり全体の分野に関わる方針を定めている。本日のご意見は地域公共交通計画の担当課に共有し、ご意見を踏まえて検討するように連携を図っていく。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	【テーマ4：公園及び河川等（都市施設）について】
出席者	公園の遊具について、劣化や使用禁止になるものが増えている。直すのか新設するのか、撤去以外の方法で対策を講じていただきたい。
事務局	公園設備の維持管理については、公園の所管課において町会や子ども会のご意見を伺いながら取り組んでいる。また、大規模な改修に関しては公園リニューアル計画をもとに、市内の各公園を順番に地域との協議を重ねて改修を行っている。本日のご意見は担当課にも共有させていただく。
出席者	さくら川の桜が伐採されて、笹目6丁目あたりは桜がない。桜花見を目的に市外から訪れる人々もいたので、桜の維持を検討してほしい。
事務局	護岸整備の際、老木や施工に支障となった樹木を伐採しているが、さくら川沿いは整備計画に基づいて桜の樹木を維持保全する方針である。今後の河川等の整備の際に植樹も予定しているが、具体的な箇所などについてはまだ検討を進めている段階と認識している。
出席者	公園遊具について、危険な遊具で事故が起こる前に点検整備をしてほしい。また、笹目川とさくら川については水質の改善を行えないか。
事務局	公園は定期的に点検を行って適宜修理している。もし破損や不具合に気づいたときは市役所までご連絡をお願いしたい。さくら川は乾期に水が流れないので、荒川循環センターの再生水を放流する施策を実施している。笹目川についても同様の施策を行い、以前よりは水質が完全していると認識している。引き続き、改善に努めていきたい。
出席者	笹目川は、夜は照明が綺麗だが、昼間は護岸がコンクリートのため景観が良くない。照明の工夫など、都市計画で改善できることがあるのではないか。

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>現在、市ではウォークブル推進事業に取り組んでおり、笹目川のプロムナード周辺は水辺や緑を身近に感じられる憩いの空間として整備を進めていきたい。夜の雰囲気も良くするために照明の設置も検討していきたい。</p>
出席者	<p>さくら川の溢水は減少しているが、水質は綺麗ではない。河川の浚渫で川底を綺麗にすれば、洪水対策と水質改善にもなるのではないか。また、さくら川の暗渠化も一つの手であると思っている。ただ、そうするとせっかくの桜の景観が損なわれてしまうので、そこは色々と考える必要があると思う。</p>
事務局	<p>浚渫は、浸水対策にもつながることなので、担当課と共有する。</p> <p>【その他】</p>
出席者	<p>笹目1丁目は、道路が狭く歩道のない道路が多いため、歩道の整備を検討いただきたい。</p>
事務局	<p>現在は計画がない。道路拡幅は非常に大規模な事業なので費用的にも物理的にも容易ではないが、ご意見を頂戴したことは担当課にも共有する。</p>
出席者	<p>公園に幼児プールが設置されていて、こども会の保護者でプールを管理していたが、会が無くなり管理できていない。地域ボランティアに移管できないか。利用がないなら撤去するなど利用実態に合わせた管理方針を検討いただきたい。</p>
事務局	<p>公園のプールは、こども会の管理運営状況やご意見を踏まえ、必要に応じて市でも改修等を実施していると把握している。今年度も市内公園のプールを市で25か所修繕していると伺っている。本日のご意見については、担当のみどり公園課にも共有する。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p data-bbox="395 304 663 407"><u>3</u> 閉会 (事務局閉会挨拶)</p> <p data-bbox="1401 492 1469 533" style="text-align: right;"><u>以上</u></p>